令和4年度「絵画」シラバス

学年	学科・コース等	教科	科目	単位数	履修形態
3年	美術科	美術	絵画	2	必修
教科書	WARM UP!				
副教材					

学習の目的

- 1 絵画の学習を通して造形的な見方・考え方を働かせる。
- 2 美的体験を豊かにし、感性を磨き、表現と鑑賞に関する資質・能力を高める。
- 3 絵画表現の可能性を追求する態度を養う。

学習の目標

I 知識・技能	絵画に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、独創的・創造的に表すことができるようになる。
C 思考・判断・表現	絵画に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、創造的な思考・判断・表現ができるようになる。
E 学びに向かう力・人間性等	主体的に絵画に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、絵画表現を追求する態度を養う。

つきたい力	課題発見能力。発想や構想の能力。 制作を通して主題を追究する姿勢。絵画的表現力。 既存のものを組み合わせ合わせて創り出す力。プレゼンテーション力。
-------	---

評価方法

	I	C	E
◇ 制作途中の作品を振り返り、自己評価を行います。(Google Classroomの課題)	○	○	○
◇ 作品完成後は作品をプレゼンテーションしたり、互いに講評し合い、自身の思考の広がり、深まりを評価します。	○	○	○
◇ 完成作品や振り返りの記録(ワークシート等)を、題材に応じた観点で評価します。	○	○	○

履修上の注意および学習のアドバイス等

- ◇ 作品制作に必要な画材の準備、情報の取材は自主的に取り組むよう心がけましょう。
- ◇ 提出物は「授業の成果」になります。期限を守り、必ず提出してください。
- ◇ 制作はI・C・Eを相互に関連させ深めていく活動です。画材や技法への探究心を持って取り組んでいきましょう。
- ◇ 鑑賞では作品の良さや美しさを感じ取り、作者の個性や美術文化の良さ感受する姿勢を持って臨みましょう。
- ◇ 自分の考えを深めたり、伝えたりする活動の際は「絵」と「文字」を使って表現します。

年間指導計画

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	考査	思考を深める問い (C・E)	I: 知識理解	C: 思考判断表現	E: 学びに向かう力・人間性
第1学期	4	ドローイングで広がる世界	・様々な画材、描画方法を通してドローイングに取り組み、画面上に現れたイメージや現象を追求する。		・自分が心地よいドローイングはどれですか？	○	○	○
	5	風景画	・風景をもとに自分の主題を生成し、絵で表現する。 ・主題に応じた画材の選択、表現方法の工夫をする。		・風景画の主題は？作品中の主役はどれですか？	○	○	
	6	テーマ別課題① 自分のテーマに応じた課題を設定し、制作に取り組む。	・自身の主題を生成し、素材や技法を選択して、表現を追求する		・作品について(主題、素材、技法)説明してください。		○	○
	7	人物を描く	・人物モデルの描画を通して、自身の主題に迫る。		・作品の主題は何ですか？	○	○	
第2学期	9	空想の世界を描く	・自身の経験や夢、希望などをもとに主題を生成し、絵画の構成を練る。 ・主題や構成に応じた素材や表現技法を追求する。 ・自分や友人の作品について、造形要素や構成美などをもとに、批評する。		・作品について(主題、素材、技法)説明してください。	○	○	○
	10							
	11	テーマ別課題② 自分のテーマに応じた課題を設定し、制作に取り組む。	・自身の主題を生成し、素材や技法を選択して、表現を追求する		・作品について(主題、素材、技法)説明してください。	○	○	
	12							
第3学期	1							
	2							
	3							

※行事等で変更になる場合があります。